

令和3年度第2回 糖尿病重症化予防（フットケア）研修 研修会 開催要綱

主催 いわて糖尿病療養指導士会

- 1 目 的 糖尿病患者へのフットケアの意義を理解し、評価法と実践の技術を身につける
- 2 目 標
 - (1)糖尿病患者へのフットケアの意義を理解する
 - (2)糖尿病患者の足病変の病態生理、治療を理解する
 - (3)糖尿病患者へのフットケアのための評価方法を学ぶ
 - (4)糖尿病患者へのフットケアの技術を学ぶ
 - (5)糖尿病患者の事例検討を通して、フットケアにおけるセルフケア支援を理解する
 - (6)予防的フットケアを実践するためのシステム構築について考えることができる
- 3 期 間 令和4年2月11日（金）～12日（土）（2日間）
- 4 開催会場 プラザおでって「盛岡市観光文化交流センター」
〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通一丁目1番10号
- 5 定 員 30名程度 ※応募者が定員を超える場合は、いわて療養指導士会内で人数調整する
- 6 受講対象
 - (1)糖尿病足病変患者の看護に従事した経験を5年以上有し、研修終了後、その業務に携わる予定の看護師であること
 - (2)全日程（2日間）受講できること
 - (3)所属長の推薦があること
 - (4)保健師・助産師・看護師
- 7 修了証 ・本研修は、「糖尿病合併症管理料」算定要件内の「糖尿病足病変に係る適切な研修」に該当し、全日程・全プログラムを受講した者に修了証を交付する
・欠席・遅刻・早退は認めないものとする
- 8 受講料 30,000円
(消費税含む) ※1月10日頃までに受講決定者へ受講案内を郵送いたします
振込先をお知らせしますので、**2月1日（火）まで**にお振込ください
※振込期日までに振込ができない場合は、必ず連絡先までご連絡ください
※振込後、欠席等による返金はいたしかねます（開催中止の場合は返金致します）
- 9 持参物品 詳細は＜別紙1＞を確認の上、各自で準備してください
- 10 携帯品 郵送される受講案内、健康観察票を必ずご持参ください

11 昼食 各自ご用意ください

12 申し込み方法・締切

①受講条件を確認し、受講申込書へ必要事項を記入してください

封筒へ受講申込書在中と朱書きで記載し下記住所へ郵送でお申込み下さい

※受講申込用紙は添付の用紙もしくは「いわて糖尿病療養指導士会」HP

URL <https://iwate-cde.jp/> よりプリントアウトしてください

②返信用の封筒（長型3号）に、返信先の住所・氏名を記載し、94円切手を貼付、同封して下さい

<郵送先> 〒020-0066 岩手県盛岡市上田一丁目4番1号

岩手県立中央病院 糖尿病・内分泌内科外来

いわて糖尿病療養指導士会 研修担当 高橋 雅代 行

受講申込書 令和4年1月5日(水) 必着

13 連絡先 いわて糖尿病療養士会 糖尿病重症化予防（フットケア）研修 研修会担当

岩手県立中央病院 糖尿病・内分泌内科外来 高橋 雅代

TEL:019-653-1151（内線5368） 平日8:30～17:15

※令和3年12月29日（水）～令和4年1月3日（月）は不通

※不明点・申込書の到着遅れなど必要な際はご連絡ください

14 プログラム <別紙2>

15 講師・ファシリテーター

(氏名) (所属)

講義 1.6	菊池 美千代	岩手医科大学附属内丸メディカルセンター	糖尿病看護認定看護師
講義 2	橋本 朋子	岩手県立中央病院	糖尿病・内分泌内科医長 糖尿病専門医
講義 2	森 康記	岩手県立中央病院	皮膚科長 皮膚科専門医
講義 3.4	高橋 雅代	岩手県立中央病院	糖尿病看護認定看護師
講義 5	君成田 大	岩手県立軽米病院	糖尿病看護認定看護師

<演習ファシリテーター>

演習1～6	大下 咲子	岩手県立中央病院	日本糖尿病療養指導士
	荻野 絢子	岩手県立中央病院	日本糖尿病療養指導士
	箱石 恵子	岩手県医療局	日本糖尿病療養指導士
	千葉 美香	岩手県立軽米病院	慢性疾患看護専門看護師

16 いわて糖尿病療養指導士認定更新単位取得について

本研修は、いわて糖尿病療養指導士更新のための「単位を取得できる研修」として申請中です

※日本糖尿病療養指導士更新のための単位取得はできません

17 感染対策について

新型コロナウイルス感染症予防について、本研修では以下の通り感染予防対策を講じる予定です

<会場について>

- ・本研修では、研修会場の収容人数を定員の半分以上としていません
- ・受付時は対面としないよう対応します
- ・人と人との間隔を1m以上あけ、距離に配慮して席をレイアウトします
- ・研修会場への入退室時は、設置した手指消毒薬をお使いください。
(アルコールアレルギーの方はご自身で手指消毒剤の準備をお願い致します)
- ・定期的に換気を行います。室温の低下が予想されますので防寒等準備をお願いします
- ・感染予防上、施設の給湯室は使用禁止となっておりますのでご了承ください
- ・昼食時は会場内、会場前のホールを利用するなど密集空間を避けられるよう準備いたします

<研修受講者について>

- ・受講者は県内在住者に限ります。
- ・研修2週間前から体温測定等健康観察と感染防御を徹底するようお願いいたします
- ・研修直前の体調不良、発熱や呼吸器症状等が出現した際は、研修に出席せず事前にご連絡ください（当日の連絡先は郵送される研修案内をご覧ください）
- ・当日は健康観察表を持参し受付で提出してください
- ・全員マスクの着用をお願い致します

<講師について>

- ・研修受講者についての内容に加え、講義の際はマスク着用・必要によりフェイスシールドの着用も検討いたします
- ・受講者と対面にならないように配慮し、講義の際は2m以上の距離を取るよう配慮いたします

※新型コロナウイルス感染症拡大状況を注視し、開催を中止する場合は受講者へ速やかに連絡します（中止の場合は納入後の参加費を返金致します）

1 指定図書

糖尿病看護フットケア技術 第3版：一般社団法人日本糖尿病教育・看護学会編，
日本看護協会出版界，2013年発行

（当日、会場での販売は致しませんのでご了承下さい）

2 演習用物品

- 1) バギンスキー式打腱器 2) モノフィラメント（足用、サイズ：5.07）
3) アルミ音叉（C-128Hz） 4) 秒針付き時計 5) 爪用ゾンデ（サイズ17cm）
6) 爪切りニッパー 7) コーンカッター（刃を含む） 8) ガラス爪やすり
9) レデューサー 10) 医療用ゴーグル 11) タオル

※演習に際し、足の爪を切らずに参加してください。（目安1か月半程度）

※物品は予備を準備いたしますが数に限りがございますので、できる限りご持参ください

